



OECD SDGsレポートが完成しました

北九州市はOECD*の世界9つのSDGsモデル都市の一つに選ばれており、これは皆様の努力と可能性が評価されたもので、大変誇らしいことです。

このレポートはOECDが独自の調査・分析に基づき取りまとめたもので、北九州市のSDGsの取り組みが世界に発信されました。



*OECD (経済協力開発機構)とは
日本を含む世界38か国が加盟する世界を代表する国際機関で、世界経済や持続可能な開発などに関する調査研究や政策提言を行う機関

一人ひとりが自らの行動を変革し、
SDGs達成に向けて、
身近なところから
取り組んでいきましょう!



くわしくは

お問い合わせ先 環境局総務課 ☎582-2173



「海のお掃除プラントロボット夢コンテスト」が行われました!

近年、世界中で深刻な問題となっている海洋プラスチックごみ問題の解決に向けて、「海のお掃除プラントロボット夢コンテスト」が行われ、表彰式が令和3年11月3日に開催されました。日本全国から夢のあるアイデアが75作品集まり、ジュニア部門・一般部門の全8作品の入賞作品が決定しました。なお、入賞作品については、「海のお掃除プラントロボット夢コンテスト」ホームページ*に掲載しております。作品を通じて、海洋プラスチック汚染をはじめとした世界の環境問題について考えていただく機会となれば幸いです。



*下記のホームページをご覧ください。
<https://www.sea-cleaning-robo.com/>

くわしくは

お問い合わせ先 環境局環境国際戦略課 ☎662-4020

持続可能な社会を考える

ESD通信



北九州ESD協議会では、持続可能な社会を担う人づくり(ESD)を推進しています。12月に開催しましたイベントを紹介します!!



■人材育成・発掘プロジェクト

『第8回オンラインdeおしゃべり工房*』

今回は初めてオンラインで交流会を開催しました。門司の大空襲、大水害の体験者からの話を聞き書きの手法でまとめていく、聞き書きボランティア「ともがき隊」の活動について動画を視聴後に「ともがき隊」の活動者とじかに、目的や意義、課題などについての意見交換を行いました。

*「おしゃべり工房」とは市民センターをリレー形式で回り、市民の活動者や市民センターの活動を紹介します。参加者同士の交流の時間を設け、普段地域の中では出会えない人々との出会いを創出しています。



■調査研究・国際プロジェクト

『ESD韓国スタディオンラインセミナー 2021』

今回のテーマは「食育」で、韓国RCE*のドボン区、インジェ、トンヨンとつながりオンラインのセミナーを行いました。韓国ではオーガニック食材を使った給食が作られており、その話を聞かせていただきました。北九州では事前学習で第3次食育推進基本計画をもとに、北九州の取り組みなどを発表しました。



くわしくは北九州ESD協議会 ▶



*RCEとは国連大学が認定する「ESD促進のための地域の拠点」です。